

平成23年第2回定例会  
予算決算常任委員会県土整備企業分科会  
提出資料

○ 議案補充説明

- I 平成23年度6月補正予算について..... 1
- ・議案第10号「平成23年度三重県水道事業会計補正予算（第1号）」
  - ・議案第11号「平成23年度三重県工業用水道事業会計補正予算（第2号）」
  - ・議案第12号「平成23年度三重県電気事業会計補正予算（第2号）」

平成23年6月16日

企業庁

# Ⅰ 平成23年度6月補正予算について

今回の補正予算は、東日本大震災の発生を受けて、緊急に取り組むべき防災対策の実施に伴い予算の増額を行う一方、その実施に対応するため、企業庁長及び管理職員の給与を特例的に減じることから予算の減額を行っており、水道事業会計、工業用水道事業会計及び電気事業会計において、収益的支出及び資本的支出予算の補正を行っています。

## 1 補正予算の内容

- (1) 緊急水道作業車の購入（水道・工水） 1,806万6千円  
大規模地震や漏水事故の発生時に、二次災害や給水支障の防止に必要な初動対応を迅速に行うため、緊急水道作業車2台を購入します。
- (2) 施設の耐震化対策（電気） 273万円  
宮川第二発電所の通信機器室の耐震対策方法の検討を前倒して実施します。
- (3) 災害時の情報伝達手段の確保（電気） 31万5千円  
災害時や山岳地帯での通信手段として、衛星携帯電話1台を購入します。
- (4) 管理職員等の給与の減額（水道・工水・電気） △761万9千円  
管理職員等の給与の特例的な減額を行い、緊急に取り組むべき防災対策事業の実施に必要な財源に充当します。

## 2 事業別概要

### (1) 水道事業会計【議案第10号関係】

(単位：千円)

		補正前の額	補正額	補正後の予算額	補正項目	
収益的 収支	収入	10,089,154	-	10,089,154	-	-
	支出	11,010,540	△3,155	11,007,385	原水及び浄水費	△520
					業務費	△1,510
					総係費	△1,125
	収益的収支差	△921,386	3,155	△918,231	収益的収支差は税込み	
純利益	△940,272	3,155	△937,117	純利益は税抜き		
資本的 収支	収入	3,826,180	-	3,826,180	-	-
	支出	9,310,485	16,259	9,326,744	業務設備及び改良費	16,259
	資本的収支差	△5,484,305	△16,259	△5,500,564	資本的収支差は税込み	

### 【収益的収支】

#### (支出)

原水及び浄水費、業務費及び総係費の減により、315万5千円を減額します。

○人件費 △315万5千円

(純損失)

収益的支出の減により、当初の9億4,027万2千円から315万5千円収支が改善し、9億3,711万7千円となる見込みです。

**【資本的収支】**

(支出)

業務設備及び改良費の増により、1,625万9千円を増額します。

○緊急水道作業車の購入(水道事業分)	1,625万9千円
全体額(緊急水道作業車2台)	1,806万6千円
水道事業分	1,625万9千円
工業用水道事業分	180万7千円

**(2) 工業用水道事業会計【議案第11号関係】**

(単位：千円)

		補正前の額	補正額	補正後の予算額	補正項目	
収益的収支	収入	6,346,347	-	6,346,347	-	-
	支出	5,866,090	△2,338	5,863,752	業務費	△1,226
					総係費	△1,112
	収益的収支差	480,257	2,338	482,595	収益的収支差は税込み	
純利益	382,482	2,338	384,820	純利益は税抜き		
資本的収支	収入	2,690,400	-	2,690,400	-	-
	支出	6,853,754	1,807	6,855,561	業務設備及び改良費	1,807
	資本的収支差	△4,163,354	△1,807	△4,165,161	資本的収支差は税込み	

**【収益的収支】**

(支出)

業務費及び総係費の減により、233万8千円を減額します。

○人件費 △233万8千円

(純利益)

収益的支出の減により、既決の3億8,248万2千円から233万8千円の増となり、3億8,482万円となる見込みです。

**【資本的収支】**

(支出)

業務設備及び改良費の増により、180万7千円を増額します。

○緊急水道作業車の購入(工業用水道事業分)	180万7千円
全体額(緊急水道作業車2台)	1,806万6千円
水道事業分	1,625万9千円
工業用水道事業分	180万7千円

### (3) 電気事業会計【議案第12号関係】

(単位：千円)

		補正前の額	補正額	補正後の予算額	補正項目	
収益的収支	収入	3,117,549	-	3,117,549	-	-
	支出	3,295,380	604	3,295,984	宮川第二水力発電費	2,477
					三瀬谷水力発電費	△482
					一般管理費	△869
					RDF発電費	△522
収益的収支差	△177,831	△604	△178,435	収益的収支差は税込み		
純利益	△195,510	△474	△195,984	純利益は税抜き		
	うち水力 41,216	うち水力 △996	うち水力 40,220			
	うちRDF△236,726	うちRDF 522	うちRDF△236,204			
資本的収支	収入	34,090	-	34,090	-	-
	支出	718,151	315	718,466	大和谷発電所改良費	315
	資本的収支差	△684,061	△315	△684,376	資本的収支差は税込み	

#### 【収益的支出】

(支出)

宮川第二水力発電費の増、三瀬谷水力発電費、一般管理費及びRDF発電費の減により、60万4千円を増額します。

○委託料 273万円

宮川第二発電所通信機器室の耐震対策方法の検討

○人件費 △212万6千円

(純損失)

収益的支出の増により、既決の1億9,551万円から47万4千円増加し、1億9,598万4千円となる見込みです。

なお、内訳は水力発電事業で4,022万円の黒字、RDF焼却・発電事業で2億3,620万4千円の赤字となる見込みです。

#### 【資本的収支】

(支出)

大和谷発電所改良費の増により、31万5千円を増額します。

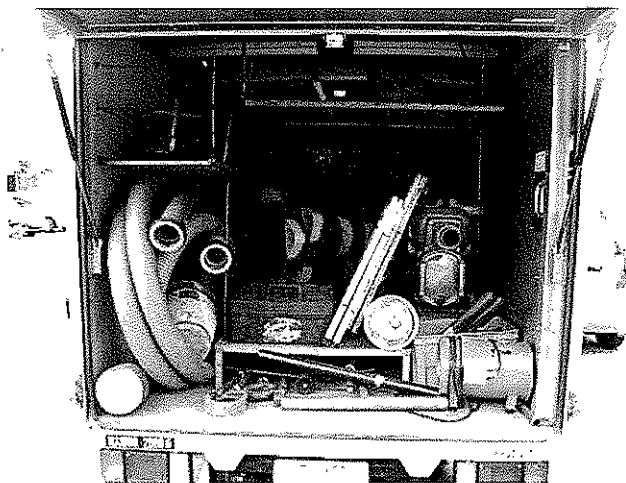
○衛星携帯電話1台の購入 31万5千円

## 緊急水道作業車について

### 1 緊急水道作業車の外観



### 2 緊急水道作業車の内部



#### 《緊急水道作業車の装備内容》

赤色灯、サイレン、業務用無線、排水ポンプ、投光器、送風機、安全保安用具、仕切弁の開閉器具、発動発電機、その他工具一式